



アトレ(attrait)・・・「魅力」「愛着」を意味するフランス語

今池小学校が目指す教育

すすんで考え、チャレンジする子

自分を大切にし、認め合う子

子どもたちには、さまざまなことに興味をもち、まわりの人たちと協力して、豊かで深い知識や健康な体、そして思慮深い心を育てていってほしいと願っています。そのため、学校は学校で、地域は地域で、ではなく、学校と地域が子どもたちの教育に同時に携わることができるようにしたシステムづくりを始めていきます。令和7年度は「はじめの一步」です。表立った大きな変革があるわけではありません。学校と地域で、この学区に合った今池小学校の体制を少しずつ考えていきましょう。

今池小学校はコミュニティスクールになります

コミュニティスクールとは

地域の代表や保護者の代表、学校の代表など子供を取り巻く地域の大人たちの集まりで、子どもの健全な育成のためのプランを検討していく**学校運営協議会**を設置した学校のことを**コミュニティスクール**と言います。

学校運営協議会とは



保護者や地域の意見を学校運営に反映させ、学校教育や地域の学校支援活動をどのように進めていくかを協議、検討する組織です。

地域の担い手の育成、地域のニーズに合わせた人の育成を考えていく組織でもあります。

今までの「PTA」と「学校運営協議会」のちがいは？

PTAとのちがいは？

PTAとは、保護者と教職員によって成り立つ教育組織。協力して教育効果の向上を目的として、教育環境を改善しながら子どもたちを健やかに育成する組織です。

学校運営協議会の考えを学校運営に反映させるには

地域の教育的ニーズともいえる学校運営協議会の考えを、学校運営に反映していくために2つの方策が考えられます。

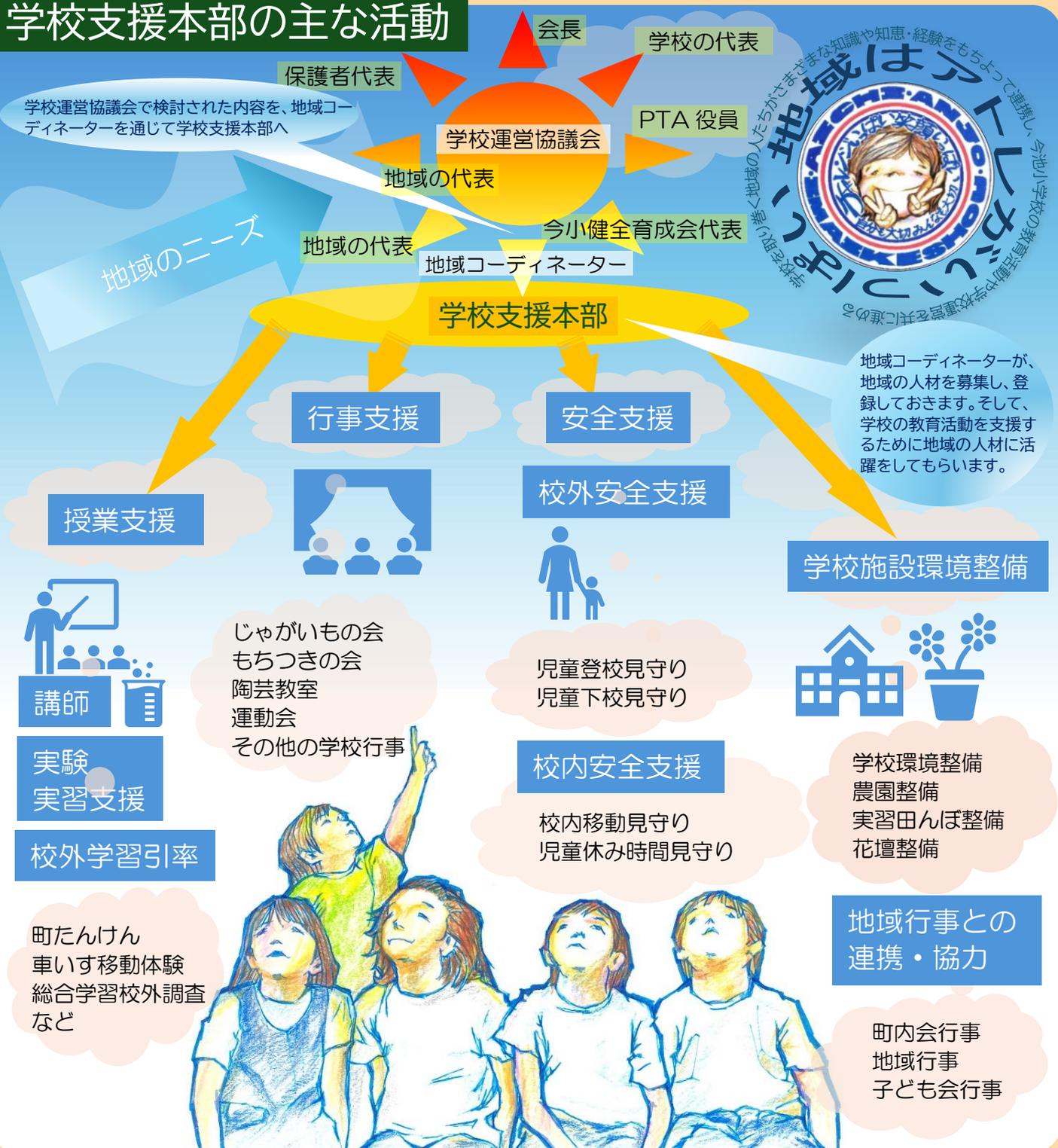
1. 学校における教育課程を、地域のニーズに合わせる
2. **学校支援本部**を設置して、学校運営協議会で決まったことを実践する
学校支援本部とは、地域のニーズに合わせた教育活動を実践する学校を、人やもので支援する組織

学校支援本部とは

学校支援本部の主な活動を裏面に表してあります

地域、保護者の有志によって成り立つ「地域」と「学校」をつなぎ、子どもたちの学習や学校運営を教職員と協働して進めます。地域ぐるみで地域のニーズに合った特色ある教育活動を進める組織です。活動の拠点は、コミュニティールーム（今池小学校北館2階昇降口の上の教室）になります。

学校支援本部の主な活動



学校支援本部のメンバーを募集中

学校支援本部のさまざまな活動にご協力ください

今池、住吉地域にお住まいの方、また、今池小にお子さんが通っている保護者の方でもメンバー登録ができます。活動の度にご協力いただけるメンバーが募られますが、年間いつでも応募は可能です。それぞれのご都合に合わせて参加していただければ大丈夫です。登録をすると学校、地域コーディネーターより必要に応じて連絡が来ますので、その都度参加できるかどうかを選ぶことができます。まずは、『子どもたちが好き』、『子どもたちに貴重な小学校での思い出をつくってあげよう』というお考えがあれば、学校支援本部に登録をお願いします。